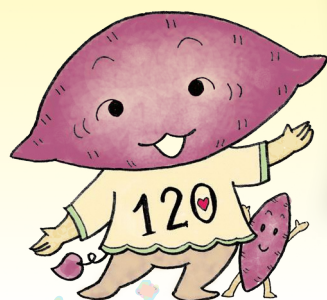


祝



べにあか
紅赤
伝統サツマイモ品種

2018年は

発見 120年

記念イベント

(川越市 三芳町 さいたま市)

～イベントを通して紅赤のこと 知ってほしい～

紅赤は、今から120年前の明治31(1898)年、北浦和の主婦・山田いちが自分の畑で突然変異したサツマイモを発見し、親戚の吉岡三喜蔵と共に広めた品種です。戦前は東日本を代表する品種となり、“川越いもの代名詞”とも、“サツマイモの女王”とも言われました。120年もの長きにわたり栽培され続けている品種は他にありません。今年、発見120年を記念し、関係地の川越市・三芳町・さいたま市などでいろいろな記念イベントが行われます。記念イベントに参加して、ぜひ、あなたも紅赤を守るファンの一人になってください！
(注：各イベントは都合により、変更になる場合もあります)

川越市

紅赤は川越いもの代名詞

「紅赤いもを守る日(12月1日)」制定宣言

8月30日(木)

将来にわたって紅赤の伝統を守るため、関係団体等が連携して、紅赤の日(12月1日)を宣言します。それと共に「記念事業イベント」の発表や、「川越地方サツマイモ商品文化世界一」宣言も行います。(※川越サツマイモ商品振興会)

いもの日まつり「いも供養」 ～『紅赤120年の魅力』冊子の発表披露～

10月13日(土) 13:30～15:30

10月13日の「サツマイモの日」には毎年、川越の妙善寺で「いも供養」が行われています。今年はその中の「いも法話」で、記念冊子『紅赤120年の魅力』の発表披露を行います。(※川越サツマイモ商品振興会)

第45回企画展「川越とサツマイモ」

10月13日(土)～11月25日(日)

紅赤やサツマイモ関係の歴史文化的資料を集め、川越がなぜ、サツマイモで有名になったかを分かりやすく展示します。
会場：川越市立博物館 電話 049-222-5399 休館：月曜ほか 入館料：一般200円、大学生・高校生100円

紅赤商品応援キャンペーン実施

11月10日(土)～12月16日(日)

川越市内の協力店に「紅赤応援キャンペーン」(第1回)の幟旗を掲げ、紅赤の生芋や加工商品類を販売します。ぜひ買い求めのうえ、紅赤保存にご協力ください。詳しくは「紅赤おすすめガイド」チラシをご覧ください。(※川越サツマイモ商品振興会)

紅赤いもの学校給食(川越市内小中学校)

11月

市内サツマイモ生産者による「川越いも研究会」の協力で紅赤を特別多く栽培。市内小中学校の学校給食に提供します。あわせて「紅赤いも解説チラシ」(川越産農産物ブランド化連絡会発行)を配り、地元の伝統野菜文化への理解を深めます。(※川越市農政課 電話 049-224-5939)

第1回紅赤いもの日イベント 「紅赤いも天ぷらを楽しむ会」

12月1日(土) 11:00～12:30

特別に「紅赤丸揚げ天ぷら」「いも麺」「紅赤デザート」などを味わいます。いも膳・神山正久社長によるミニ講義も。
会場：いも膳 定員：20名 会費：3000円を予定。
申込みスタート：11月1日より、川越サツマイモ商品振興会(担当は山田 電話 080-1342-2177)

土曜感謝市「紅赤食育イベント」

12月8日(土) 9:00～12:00

毎週土曜に川越総合卸売市場で一般消費者向けに感謝市が開催されていますが、今回特別に、地元の伝統ブランド・紅赤を知ってもらうため、「紅赤食育イベント」を開催。生芋や焼き芋販売、試食、展示などが行われます。
会場：川越総合卸売市場 電話 049-240-2246